平成25年12月11日

各　位

会 社 名 ア ジ ア 航 測 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 小川　紀一朗
（コード番号　9233　東証第二部）
問合せ先責任者 取締役経営管理本部副本部長 柴　泰伸
（TEL. 044-969-7230）

西日本旅客鉄道株式会社との業務提携に関するお知らせ

当社は、平成25年12月11日開催の取締役会において、以下のとおり、西日本旅客鉄道株式会社との間で、鉄道のシステムチェンジの推進等に関する業務提携を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

１．業務提携の理由

本日付けで開示いたしました「株式の売出し、主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動ならびにその他の関係会社の異動に関するお知らせ」に記載のとおり、西日本旅客鉄道株式会社が新たに当社の主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社となることとなりました。

当社は、確かな技術とセンシングイノベーションで地球環境と安全・安心な社会に貢献する空間情報コンサルタントとして、計測、防災、環境、空間情報等の事業・分野に精通した高い専門技術を融合し、自然災害問題や地球環境問題、社会基盤の維持管理の課題に対して、空間情報をベースとしたコンサルティングを行っています。

これまで、両社は、当社の測量や地理情報システム等の技術を活用し、西日本旅客鉄道株式会社の設備管理手法の改善による安全性の向上や省力化を進めてまいりました。

そこで、今後は、これまで以上に両社の技術面等での連携を強化することで、更なる安全性の向上やメンテナンスの省力化等、現行の鉄道オペレーションのシステムチェンジを推進するとともに、防災対策の強化に取り組んでまいります。あわせて、これらの取組みにより得られた成果を地域の社会インフラの管理や防災対策にも役立ててまいります。

２．業務提携の内容

当社と西日本旅客鉄道株式会社は、鉄道運行に必要な設備や列車位置等の情報を一元化するシステムの構築や、鉄道沿線を含めた防災対策の強化、三次元空間情報を活用した技術の展開やまちづくり支援等に取り組んでまいります。

なお、業務提携の具体的な内容及び推進方法につきましては、今後、両社間で協議のうえ、決定してまいります。

３．提携の相手先の概要

（１）名称	西日本旅客鉄道株式会社
（２）所在地	大阪府大阪市北区芝田二丁目４番24号
（３）代表者の役職・氏名	代表取締役社長　真鍋精志
（４）事業内容	鉄道業
（５）資本金	100,000百万円（平成25年３月31日現在）
（６）設立年月日	昭和62年４月１日
（７）連結純資産	768,174百万円（平成25年３月31日現在）
（８）連結総資産	2,613,743百万円（平成25年３月31日現在）
（９）大株主及び持株比率	（平成25年９月30日現在） 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)　4.51% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)　4.03% 株式会社みずほ銀行　3.25% 株式会社三井住友銀行　3.23% 株式会社三菱東京ＵＦＪ銀行　3.18% ＪＲ西日本社員持株会　2.31% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口９)　2.11% 日本生命保険相互会社　2.02% 三井住友信託銀行株式会社　1.61% THE CHASE MANHATTAN BANK, N.A. LONDON SECS LENDING OMNIBUS ACCOUNT　1.48%

（１０）当該会社の最近３年間の連結経営成績及び連結財政状態

決算期	平成23年３月期	平成24年３月期	平成25年３月期
連結純資産	721,251 百万円	733,546 百万円	768,174 百万円
連結総資産	2,672,423 百万円	2,642,994 百万円	2,613,743 百万円
１株当たり連結純資産	3,557.13 円	3,632.41 円	3,850.82 円
連結売上高	1,213,506 百万円	1,287,679 百万円	1,298,913 百万円
連結営業利益	95,988 百万円	109,799 百万円	129,497 百万円
連結経常利益	68,959 百万円	82,458 百万円	104,671 百万円
連結当期純利益	34,983 百万円	29,489 百万円	60,198 百万円
１株当たり連結当期純利益	180.66 円	152.29 円	310.87 円
１株当たり配当金	8,000 円	90 円	110 円

４．日程

（１）取締役会決議日	平成25年12月11日
（２）契約締結日	平成25年12月11日

５．今後の見通し

現時点では、当該異動及び上記業務提携が当社の今期業績に与える影響は軽微であります。なお、今後の業績に重要な影響が見込まれる場合には、速やかに公表いたします。

以上